



川端康成が晩年過ごした書齋を再現

昨年、日系イギリス人のカスオ・イングロがノーベル文学賞を受賞した。日本にゆかりのある作家であることから国内でも盛り上がった。2016年のノーベル文学賞は、『風に吹かれて』な

2月度生涯 研修講座抄録

診療所での義歯改造とこれからの在宅診療

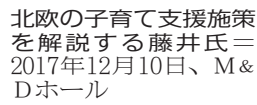
ニュートラルゾーン理論によるデンチャースペース義歯

大谷学 (東大阪市開業)

従来の歯科医は、来院出来る患者を対象に、疼痛除去・欠損補綴といった治療を行ってきた。今まではこれで十分であったが、この超高齢社会を迎え、診療所に通院できず、施設や在宅で「口から食べる」ことを半ば諦めかけている患者に対して、歯科医として今何が出来るのであろうか？

顎患者の総義歯治療において、従来の歯槽頂間線の法則では、臼歯部交叉咬合排列の症例が多く、舌唇のスペースが確保されず、使ってもろえないのが現状である。また、使用されていたとしても、人工歯がすり減り咬合低位で前噛み傾向が強く、このまま義歯を作製しても機能回復は見込めない。

「デンチャー・スペース義歯」は、ただ単に吸着し、痛くなく噛める義歯ではなく、失われた骨を床で補い、元あった位置に人工歯排列を行うことによって、患者に受け入れられやすく、口腔機能回復の一助になる。また口腔だけでなく、全身の機能回復・心身の回復によりフレイル予防につながる。



策士藤井氏による「子育て支援」の解説 2017年12月10日、Dホール

協会をはじめ、府内のNPO法人や社会福祉法人、労働組合などで構成する子どもの貧困問題大

活動さらに広げよう 子ども貧困ネットが総会 協会ははじめ、府内のNPO法人や社会福祉法人、労働組合などで構成する子どもの貧困問題大

おおぞか ウォッチング

文豪の足跡をたどる

茨木市立川端康成文学館

賞作家の一人である川端康成が、茨木市のゆかりの人物であることを存知だろうか。川端は幼年期から青年期までを茨木

成と大江健三郎の2人だけだ。村春樹が、毎年有力候補に挙がるもハルキストの期待も虚しく受賞を逃し続けている。そんな偉大なノーベル

00点もの資料が常設展示されている。また、川端が当時暮らしていた家屋の模型やパネルやビデオなどでその生涯をたどることができる。



文学館の外観

に嫌気がさし旅に出るのだが、川端の少年期から青年期の多感な時期の境

協会行事案内

確定申告対策講習会 (医科・歯科共催) 確定申告のポイントー税制の改正点と医業税制

院長経営セミナー 決算書から見る医院経営

女性医師・歯科医師の会 ちよっと遅めの新年会 『夫に死んでほしい妻たち』著者・小林美希氏が語る

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です ※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。